

◆ にらさき遺産めぐり 第12回

岩下の石尊権現祭り

夏に各地で水に関わるお祭りが開かれますが、その中の一つに岩下地区で続けられている石尊権現祭りがあります。



祠の手前に円く平らな石を等間隔に並べたお祭りの場所にしめ縄が張られ、提灯もぶら下がります。そして、日没を迎え暗くなると、裸になった地域の男達が石の上に座り、水をかけながら読経する水垢離がはじまります。「漸愧懺悔(ざんぎざんげ)。六根清浄(ろっこんしょうじょう)。大峰八大(おおみねはちだい)。全剛童子(こんごうどうじ)。大山大聖(おおやまだいしょう)。不動脈王(ぶどうみょうおう)。石尊大権現(しやくそんだいごんげん)。大天狗小天狗(だいてんぐしやうてんぐ)。哀患納受(あいみんのうじゆ)。一律礼拝(いちりつらいはい)」。呪文を何べんも唱えます。簡単にいえば「どうか私の犯した罪を許してください。私だけでなくみんなの罪も許してください」という意味です。

石尊権現の信仰は神奈川県伊勢原市の大山に鎮座する阿夫利神社が本社です。大山は古くから雨乞いの対象として知られてきた山で、江戸時代には大山講が関東各地で組織されて、爆発的人気を集めました。水に困った岩下地区の先人達が大山講を組織したのが始まりなのでしょう。人々と水との関係を伝えてくれる大切なお祭りだといえます。



★ 権藤はなよを偲んで 穴山たなばた祭り

童謡「たなばたさま」の作詞者で蕪崎市穴山町出身の詩人・権藤はなよの功績を広めようと、7月7日、穴山さくら公園で「たなばた祭り」が開催されました。

蕪崎北東小の3年生や穴山保育園の園児らが参加したほか、権藤はなよの親族に当たる伊藤まなみさんによる、当時の話や作品の紹介などもありました。この後、参加者が「たなばたさま」を合唱し、公園内はたなばたさまの雰囲気にも包まれていました。



●国民健康保険より

7月に蕪崎市国民健康保険で支払った額(保険者負担額)は、138,465,383円(前年同月比5.85%減)で、1人あたりの保険者負担額は、17,648円(前年同月比2.82%減)でした。引き続き健康に気をつけ医療費の節約にご協力ください。

●市の人口 7月1日現在

	(前月比)
男 : 15,200人(うち外国人177人)	-10人
女 : 15,419人(うち外国人261人)	-1人
計 : 30,630人(うち外国人438人)	-11人
世帯数 : 12,459世帯	4世帯

温泉・プールに入って ゆ〜ふるにらさき
夏を楽しんじゃおう!

夏祭り

8月8日[土]
10:00~15:30

来館者特別サービス

①ソフトクリーム1個無料
10:00~15:00(9:30~引換券配布)

②スーパーボールすくい1回無料
(小学生以下のお子様限定)
10:00~15:00(9:30~引換券配布)

③二ーラと記念写真撮影
1回目 13:00~
2回目 14:30~

ゆ〜ふるにらさき 0551-20-2222